# ESOS EXECUTEDADOS EN LA COMPANIA DE LA COMPANIA DEL COMPANIA DE LA COMPANIA DEL COMPANIA DE LA C





**医療法人 光輝会 光輝病院** / 〒742-1111 熊毛郡平生町大字佐賀10002-77

病床数920床(一般:32床/医療療養型:444床/介護療養型:444床)

老人保健施設「はとがみね」入所者:80名(認知専門)

高台から望む、四季折々の美しい風景、海上に浮かぶ島々と四国・九州の半島。

静かな環境で、心穏やかに療養していただきたい。

患者様やご家族にご満足いただけるよう最善を尽くし、心温まる看護をいたします。

看護部長 山中美子





## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より、山口県看護協会の活動に対し、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

はじめに、昨年8月の前線に伴う大雨、台風15号、台風19号等の災害によりお亡くなりになられました方々に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災さ

れた皆様方に心よりお見舞いを申しあげます。被災地の一日も早い復旧・復興を お祈り申し上げます

さて、少子高齢化の進展による、超高齢化社会の到来に対応すべく行われている、病床の機能分化、地域包括ケアシステムの構築、医療従事者の確保・勤務環境の改善等の各種の社会制度改革が本格化してきており、本協会においても「地域



会長 西生 敏代

包括ケアにおける看護力の強化と連携」を協会の重点事業の柱として、それを支える「看護の質の向上とキャリア形成の推進」「看護職の就業と定着の促進」、その事業推進を加速できる「組織力の強化」の事業を展開していくこととしています。

地域包括ケアの推進のためには、介護など多様な場で働く看護職の連携が重要となるため、平成30年度より地域の実情により合わせ本会支部組織を活用した課題抽出とそれに対応した実践者の資質向上を目指す研修等を組み合わせた取組みを順次実施してきましたが、今後、県下全域の8医療圏域で実施してまいります。あわせて、本協会の介護領域における機能強化を図ってまいりたいと思っています。

また、多様な分野で住民に一番身近な専門職として期待の寄せられる看護職の質の向上のため、看護実践能力の標準的な指標として開発されたクリニカルラダーの活用を日本看護協会とともに進めていき、看護師等の個々の習熟度に合わせた研修による能力向上とキャリアアップのための支援を行っていきます。

こうした取り組みに加え、一人一人がやりがいをもって健康で働き続けられる持続可能な働き方ができる職場づくりが重要であることから、関係機関等と連携し、看護管理者を中心にヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を目指す取り組みを推進してまいります。

更には、ナイチンゲール生誕200年の2020年末まで展開されている、看護職への関心を深め、地位向上を目的とした世界的「Nursing Now」キャンペーンに日本看護協会の一員として取り組んでまいります。

山口県看護協会といたしましては、これからも、今まで以上に地域社会を支える看護の役割をしっかり踏まえながら研鑚を重ねて参りたいと思っておりますので、引き続き、皆様方のご理解と一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、錦秋の佳き日に宣明されました天皇陛下の御即位に慶祝の意を表しますとともに、いよいよの御清祥と令和の末永き弥栄をお祈り申し上げますことと、会員の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして年頭のあいさつとさせていただきます。

#### 叙勲受章者の紹介

令和元年 秋の叙勲

瑞宝単光章 医療法人社団 松涛会 コスモス訪問看護ステーション 事業所長兼管理者 森國 秀美 様



## 創立70周年記念講演会開催



Anniversary.

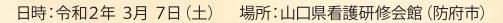
本協会は昭和22年に日本保健婦助産婦看護婦協会山口県支部として発足し、昨年度には創立70周年を迎えました。今回、記念行事として11月30日に公益社団法人日本看護協会会長福井トシ子氏をお迎えし記念講演会を開催しました。「地域包括ケア時代に発揮する看護の力」をテーマとした講演では、日本看護協会の目指す全世代型地域包括ケアシステムのあるべき姿と、実現していくためには看護の力が重要であることを力強く、ユーモアも交えながらお話いただきました。参加者270人のひとり一人が自分自身の課題として受け止めることができたことと思います。講演会後には、参加者でナイチンゲール生誕200年となる2020年に向けた「Nursing Nowキャンペーン」のカードを持って記念撮影を行いました。多数の会員の参加に、80周年・90周年と将来に向け看護の力が繋がっていくことを確信する会となりました。







## 第19回 山口県看護研究学会 開催



学会テーマ:【いま一度、看護の本質を考えよう】

特別講演:「いま一度、フィジカルアセスメントを考える

~フィジカルアセスメント・臨床推論の考え方・進め方~」

講師:山内豊明先生

(放送大学大学院 文化科学研究科 生活健康科学 教授)

参加者募集中です!

詳細は月初めのお知らせ(令和2年1月)及びホームページをご覧ください。

# 今年の顔

書を書いていただいたのは 萩市民病院 岩崎 奈津江さんです。







#### 「これからも変わらぬ思い」

独立行政法人 国立病院機構 岩国医 河村 理恵

人生の半分以上を看護師として過ごしてきました。

これまで多くの患者さんと出会い、様々なことを学ぶことができました。「患者さんから必要とされる看護師になりたい」と思う気持ちは今も昔も変わらず持ち続けています。

これからも患者さんに寄り添い、患者さんのことを一番に考え行動できる看護師で在りたいと思います。



#### 「笑顔でハッピー」

ー般財団法人 防府消化器病セン**ター 防府**胃腸病院 **俵** 由希子

看護師として働き始めて16年目を迎えました。

新人の時から心がけていることは、どんな時でも笑顔でいる事です。任される仕事も多くなり毎日大変ですが、笑顔で過ごすとハッピーな気分になります。

年女の今年も、仕事もプライベートも充実したハッピーな年を送りたいと思います。



#### 「長く良く働ける時代に!!」

岡田病院 田辺 民枝

病院の看護業務に携わって42年。政府も働き方改革関連法施行に至り、労働環境の改善により、生きがいを感じながら働いていける社会に変革しつつある。

これまで多くの患者様、スタッフとの出会いがあり人間として成長させて頂いた。患者様に寄り添い精一杯努めていきたいと年女・6回目に願う。



#### 「繁栄の年」

□□県済生会豊浦病院 畑尾 美奈

子年は『繁栄』の意味を持つそうです。私自身このたび3人目を 授かりました。育児との両立に厳しさを痛感する毎日ですが、患者 様や職場の皆様に前向きに導かれながら看護職を続けられていま す。無事に出産し、看護の現場に戻る事を目標に、看護師として働く 事を支えてくれる皆様に感謝し、大きく成長できるよう頑張りま す。



#### 「笑顔と安心感のある助産師に」

独立行政法人地域医療機能推進機構 建山中 加納 優里子

助産師として働き始め3年目を迎えますが、患者さんと関わる中で助産師の存在の大きさを実感することが多くあります。まだまだ未熟ですが、先輩方のように家族の気持ちに1番近くで寄り添ったケアを提供し「産んでよかった。また産みたい。」と思っていただけるような関わりができる助産師を目指し成長していきたいです。



#### 「今年の担負」

山口赤十字病院 小嶋 栞

今年の4月には看護師3年目になります。新人として先輩方に助言をいただき看護を提供していた1年目。1年間の学びを活かし、主体性のある看護を提供していた2年目。3年目の今年は、より専門性の高い看護を提供出来るよう自己研鑽を行い、患者さんが安心して治療に臨めるよう努めていきたいと思います。



#### 「今年の顔~子年生まれの抱意~」

山口大学医字部附属病院 小野 美空

助産師として働き始め、あっという間に半年が経ちました。私は現在、産科病棟のMFICUに勤務し、ハイリスクな妊産褥婦さんのケアを主に行っています。高度な知識や技術が求められ、日々多くのことを学んでいます。1人で出来ることも増え不安もありますが、一歩一歩成長し先輩方のような助産師になれるよう頑張ります。



下関市立市民病院 吉野 徹

現在の病院に就職して10年が経ちました。これまで看護師としてモチベーションを保てたのも、様々な出会いがあったからだと感謝しています。中でも、看護師として働きはじめた頃にお世話になった方のことは、今でも鮮明に記憶に残っています。看護師としてのスキルだけでなく、最後まで諦めずに真剣に取り組む姿勢など、人としても大きく成長させてもらいました。その方々の為にも、初心を忘れず看護師としての使命を全うします。

## 学校紹介



### 特定医療法人 茜会 ウエストジャパン看護専門学校 / 下関市大坪本町44-20



当校は、「看護師として必要な豊か・人間性と知識及び技術を教授し、地域社会に貢献しうる有能な人材を育成すること』を目的として、2010年に開校しました。2018年度までに258名の専門職業人を送り出し、山口県内の就職率81%と関本の人材確保に貢献しています。

専門職として求められる基礎的能力を3年間で習得し、自ら考える力を身に付けるように教育しています。1学年の 定員は40名で、現在18歳から40歳代までの「看護師になりたい」男女が看護師国家試験受験資格を目指し、切磋琢 磨しながら講義・実習に臨んでいます。決められたカリキュラムの他に、県内の認定看護師からの特別講演、学内の医 療安全管理者による安全文化の醸成、社会人としてのマナー講習などにも時間を割いています。

3年間の主行事としては、1年生後期に、新たな決意をもって、看護に対する意識や喜びを高め、またその責任の重さを自覚するための宣誓式を行っています。日本看護協会が作成・公表した「看護者の倫理綱領」を全員で斉唱し、ナイチンゲールが灯した看護の「心の灯」を継承しています。また、3年生の9月には、ケーススタディ発表会を開催しています。実習でお世話になった指導者の皆様にご参加頂き、ご助言を仰ぐことで、看護観の構築へと繋げています。

教員は、看護師として培った知識と技術を基に、学生それぞれの性格や学習状況を見ながら手厚く指導しています。

(副学校長 大嶋 暁美)



## 令和2年度教育研修計画冊子の配布は 令和2年4月1日です

ただ今、教育委員会では令和2年度の教育研修計画を立案中です。 会員の皆様にとってより有効に活用して頂ける研修になることを目指して頑張っています。 4月1日には会員の皆様へ施設ごとにお届けします。



### 特定行為研修を終了して

#### 長門総合病院 看護師長 訪問看護ステーション管理者 救急看護認定看護師 特定行為研修修了者 磯本 一夫

私の所属施設がある地域は、40% を超える高齢化や介護の担い手不足、在宅に関わる医師の高齢化や病院の勤務 医不足など、多くの問題があります。私は、訪問看護に従事し地域医療に関わる中で、少しでも看護の力で地域に貢献 したいと思い、特定行為研修を志願しました。

私が手順書で行える行為は、「高カロリー輸液等の栄養に関わる点滴の調整」「脱水の程度の判断と輸液による補正」「気管カニューレの交換」「胃瘻の交換」「膀胱瘻の交換」の5行為です。

研修での一番の収穫は、臨床推論や身体診察、専門職連携実践(IPW)などを看護に活かす視点で学べたことです。その学びは、特定行為実施の判断のためだけではなく、在宅療養者の状態変化に対する臨床推論を用いた迅速な病態判断、緊急度判定や点滴等の介入、利用者や家族への説明、在宅療養に関わる多職種のスタッフや医療機関との連携に活かせています。最初に行った特定行為実践は、膀胱瘻交換のために 20 年間毎月病院に通っていた利用者の方です。自宅でのカテーテル交換後に、その方が「こんな時代が来たんやね~」と笑顔で言われたのを聞いて、研修を受講して良かったと心から思えたのを覚えています。院内外で特定行為を行えることで、自身の活動の幅が広がったことを実感しています。

特定行為研修の学びは、様々な看護実践の場で活きるものです。多くの看護師さんが研修を受講し、一緒に働ける 時が来ることを期待しています。私自身も自己研鑽を続け、地域貢献できるように頑張っていきます。



気管力ニューレ交換



在宅での膀胱瘻交換



## 特定行為研修修了者への期待

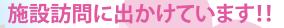
#### 長門総合病院 看護部長 花島まり

特定行為研修を修了した看護師は、修得した行為を実施することの他に「臨床推論に基づいたフィジカルアセスメント能力」を活かし、患者さんに対して「異常の早期発見・対処、根拠に基づいた説明」ができます。この能力が、あらゆる場所で安心な医療・看護の提供につながると感じています。

研修の受講には、県外に行かなければならず、時間やお金、家族の協力が必要です。山口県の特定行為研修派遣助成事業や病院の協力があり、待遇の保証をして研修を受講することができました。私は看護管理者として、地域医療の現状と少し先の未来を予測して「看護の力でできること」を探し、実践できる体制を作っていこうと思います。



## やまぐち ナースセンターだより





令和元年度 サテライト相談事業

サテライト相談事業では相談の予約が入っていない時にその地域の施設訪問をしています。訪問の目的は求職者一人一人への細やかな対応のために、求人施設の

情報を獲辱し、就業相談・キャップ相談に役立てるとともに、施設で働く看護職者の悩み相談や、施設の看護職確保・定着についての相談に応じることです。

施設では看護管理者や採用担当者に施設の特徴、看護職の充足状況、勤務環境改善・WLBへの取り組みなどについてお話を伺って、求職者の就業相談やキャリア相談に役立てています。またeナースの求人施設の登録をお願いし、求人施設の開拓にも取り組んでいます。施設が求めている人材とうまくマッチングできるよう今後とも連携していきたいと思います。

#### 令和元年度施設訪問実績(令和元年5月~10月)

月	施設名	月	施設名
5 月	光市立大和総合病院		福永病院
J /3	安岡病院	8 月	下関市立市民病院
	セントヒル病院		なごみの郷天花
6 月	下関病院		下松病院
	すえなが内科在宅診療所	9 月	厚南セントヒル病院
	尾中病院		関門医療センター
7 月	全真会病院		宇部協立病院
/ 月	下関医療センター	10月	下関市立豊田中央病院
	林病院		仁保病院

#### 離職された方はナースセンターに「届出」を!

#### 【届出の時期】

- ・病院等を退職した場合(次の就業が決まってる場合も届け出る)
- ・保健師・助産師・看護師・准看護師の業に従事しなくなった場合
- ・免許取得後、ただちに就業しない場合

#### 【届出方法】

- ・離職時に離職する施設が本人に代行して届出を行う(代行届出)
- ・離職者本人がスマートホンやパソコンから届出サイト「とどけるん」へアクセスし登録する(本人届出)
- ・ナースセンターへ届出票を提出する

#### 【登録後】

・ナースセンターから登録者へ連絡し、それぞれの状況に応じた支援を行っています。 無料職業紹介 (無料職業紹介サイト「eナースセンター」へ登録) へ登録、離職中でもキャリアが積めるよう研修会のご案内、復職に向けたきめ細かい情報提供や相談などの支援を行っています。 お気軽にご相談下さい。

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター (無料職業紹介所)をご利用ください。

TEL: 0835-24-5791 FAX: 0835-28-9688 E-mail: yamaguchi@nurse-center.net e ナースセンター (無料職業紹介サイト) https://www.nurse-center.net/nccs/

とどけるん(看護師等の届出サイト)

https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/



### 支部メール Branch office email

#### 防府支部の活動紹介



#### 支部親睦会

令和元年7月6日(土)支部集会後に「いちはな」にて親睦会を開催しました。美味しい食事をいただきながら、他の施設の方との交流を深め楽しい時間を過ごすことができました。また、施設紹介では、様々な情報を得ることができ有意義な時間を持つことができました。

#### まちの保健室

イベント型まちの保健室を令和元年10月19日(土)にフリーマーケットにて、天神ピアで開催し、約300人の方が健康チェックを受けられました。今回は、血圧測定、体脂肪率、健康相談だけでなく血管年齢測定、乳癌のセルフチェックができる模型を設置しました。血管年齢測定は大変好評でした。乳癌のモデル模型を使ったセルフチェックは多くの女性が体験され、若い女性も興味を持たれてしました。防府市は、サントがん検診の受診率が低いため、まちの保健室を通じて受けるのアップに関するように今後も続けていきます。





#### 教育研修会

在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業の日本会を発して単二月15日 金)、16日(土)に開催しました。多くの看護職が参加できるよう、同様の内容で2回開催しました。在宅療養についての理解不足、制度やそれぞれの役割についての知識不足という問題点から介護保険制度・総合事業について、病院と在宅療養での看護職連携で難渋した事例・上手くいった事例の講義をしていただきました。その人らしい療養生活を支えるために私達に何ができるのか考える機会となり、病院看護師、ケアマネ、訪問看護師等のお互いの役割の理解が深まりました。



Branch office email

#### 宇部支部の活動紹介



#### 教育研修会

昨年度より支部での看護研究発表会は中止することになりましたが、支部会員の皆様が今後も看護研究に取り組めるように、平成31年2月16日(土)山口大学医学部第2講義室で「看護研究の進め方」について山口大学永田千鶴先生の講義が行われました。

令和2年2月15日(土)に永田先生による看護研究の教育研修を行います。



令和元年6月22日(土)山口県発達障害支援まっぷ センター長 岡村隆弘先生「大人の発達障害」

#### 職能合同研修会

昨年、整理収納の講演が好評であった。 令和元年12月14日(土)整理 中間であった。 令和元年12月14日(土)整理 中間である。 やったいました。

#### まちの保健室

#### 健康相談

毎年12月の第2土曜日にJA山口宇部農業まつりで、健康相談コーナーを開催し、地域の皆様の健康のサポートを行っています。



JA山口宇部農業まつりで、健康相談

## office 萩支部の活動紹介





#### 三職能合同研修会

令和元年10月19日(土) 10:00~11:30 場所: 萩市地域医療連携支援センター

日本防災士会山口県支部の工藤美佐先生を講師に迎え、「災害から生きのびるために」をテーマに講演をしていただき、47名の参加がありました。萩市では6年前の7月に豪雨災害を経験しております。会員の皆様方も多数、救護やボランティアに参加していただきました。看護師でもある先生のパワフルな活動力と自分や家族の命を守る行動をとることの重要性、避難するときに必要な「もしもバック」の準備などたくさんのことを具体的に学びました。



#### 教育研修会

令和元年 11 月 29 日(金) 18:00 ~ 19:30 場所: 萩市民病院 会議室

美祢市訪問看護ステーションの訪問看護認定看護師の末永広美先生を講師に迎え、「訪問看護の支援とは〜在宅サービスの基本事例をふまえて〜」をテーマに講演していただきました。

萩市では医療と介護の連携を推進し、多職種協働による地域包括ケアシステムを構築するために「萩圏域地域包括ケアネットワーク協議会」を立ち上げています。萩支部も関連部会に参加し、多職種間でのグループワークを通じて、職種を超えて顔の見える関係作りに取り組んでいます。今年度の萩支部の活動目標である「地域包括ケアにおける連携と看護力の強化を図り、萩医療圏の課題を抽出・課題解決のための手段の検討」達成に向けて、活動しています。







### 支部Information

(1月~3月)

					(1/1 3/1)	
支部名	月日(曜日)	時間	行 事 名	場所	申込先・問い合わせ	
	1月16日 (木)	19:00~20:30	コメディカル研修「看取りを考える」 ~住み慣れた地域で暮らし続けるために~	岩国市医療センター 医師会病院 4階講堂	日海師フ(団立寺で地様出団匠をして	
岩国	2月 8日 (土)	13:00~17:00	3支部合同看護マネジメント研究会	周南市「学び交流プラザ」多目的ホール	早瀬敏子(国立病院機構岩国医療セン  ター) TEL:0827-34-1000	
	2月20日 (木)	18:30~20:00	訪問看護実践研修 (実践報告会)	岩国市医療センター 医師会病院 4階講堂	<i>y</i> / TEE.0027 34 1000	
柳井	2月 8日(土)	13:00~17:00	3支部合同看護マネジメント研究会	周南市「学び交流プラザ」 多目的ホール	守田教子(光輝病院) TEL:0820-58-1111	
周南	2月 8日(土)	13:00~17:00	3支部合同看護マネジメント研究会	周南市「学び交流プラザ」 多目的ホール	永冨喜代子(周南市立新南陽市民病院) TEL:0834-61-2500	
防府	3月14日(土)	13:00~15:00	看護研究指導	看護研修会館	石田美江(山口県立総合医療センター) TEL:0835-22-4411	
宇部	2月15日 (土)	10:00~12:00	「看護研究のテーマの絞込み~気付きから看護研究につなげるためには~」 講師:山口大学 永田千鶴先生	山口大学 第2講義室	齊藤千恵(山口宇部医療センター) TEL:0836-58-2300	
小野田	1月25日(土)	13:00~16:00	やってみよう! ポジショニング研修	山口労災病院 図書棟 2階講堂	大林幸惠(山口労災病院) TEL:0836-83-2881	
下関	1月25日 (土)	14:00~16:30	職能交流会「職場で使える!7秒コーチング」/講師:山之上雄ー(ヒーローズサポート(株)メンタルコーチ)	地域交流ホーム	古本たつ子(安岡病院) TEL:083-258-3711	
	2月20日 (木)	18:30~20:00	第3回医療圏別訪問看護実践研修 「ケアマネさん、繋いでください訪問看護へ」	下関医療センター 健康管理センター	11LL.005-250-5711	







# ひはまな 保健師

Vol.3 6 山口市編 様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、 地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や 心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

#### 「多くの方に支えられて 感謝!!」

山口市小郡総合支所 総合サービス課 副参事 高津 久子 さん

#### プロフィール

マイブーム: これからの人生設計。もう少しで還暦。 これからの 20 年を楽しみながら、何か役に立つ仕事や趣味を新たに始めたい。

元気の源:楽しくお酒を飲むこと!周りの人も自分 も楽しむこと。

#### 保健師になるきっかけ

私は障がいのある弟と2人姉弟で、弟を将来養っていくためにも一生働ける仕事に就きたいと考えていました。大学受験で進路を選択する際、地域の看護師というイメージのある保健師を知り「一生できる仕事を見つけた!」と思いました。受験する学校に突撃訪問し、就職率がほぼ100%であることを確認しました。

#### 仕事で印象に残っているできごと

秋穂町の保健師として就職し、パワフルな事務職の 同僚と地域に出向いていました。アルコール問題を きっかけに断酒会が立ち上がり、毎回夜間参加して、 様々な方との交流に刺激を受けました。

在宅介護支援センターの担当になった際は、保健分野から福祉分野への活動の幅の広がりをうれしく感じながらも、どうしたら地域で存在を知ってもらえるか、多職種連携って?と手探りでした。胃の痛い思いもしましたが、その頃のつながりは今でも継続しており、気軽に声が掛け合える大切な仲間です。

30年前から今も地域で頑張っている母子保健推進員さん、食生活改善推進員さんの姿を見ると元気がでます。地域とともに自分がある、地域の人に育てていただいたと感じます。



山口市小郡総合支所総合サービス課健康づくり 担当の皆さん。前列左から3番目が高津さんです。

#### 保健師活動の今と昔

今は、保健、児童福祉、介護、障がい等、保健師が携わる分野も増え、仕事量も増えていると感じます。 法律や制度が改正されるたび、基盤を整え、常に新しい情報を住民に伝えることが必要です。

保健師は業務の中で研修等、学ぶ機会を与えられています。保健師として働くかぎり常に「学ぶ」必要があることは変わりません。「自分自身に投資をすること」が大切だと考えています。

#### 後輩へのメッセージ

保健師の分散配置が進み、課題もありますが、いろいろな分野に保健師が"いるということです。各分野にいる保健師同士がまず土台として繋がり、繋がりを「強み」にできたらと思います。

また、忙しい中大変だとは思いますが、是非時間をみつけて、交流や ない ないる活動へ参加をしていましょう。看護協士の一修への参加や役員を行うなどもその一つで、素敵なつながりが生まれるからしたません。

#### インタビューを終えて

山口市の変遷に合わせて施策をゼロから展開していくお話をいくつも伺うことができ、感動の1時間でした。「周りの人たちがパワフルだったの。」と話されながら、で自身こそが専門職として常にパワフルに学び続け、実践する熱さ、これまでの業務や思い出を事前にまとめてくださっている真面目さ、お酒の話を嬉しそうにしてくださる様子にパワーと素敵なお人柄がうかがえました。「応援しています!」「また会いましょう!」と最後に私に力強くお声をかけてくださり、とても嬉しかったです。ありがとうございました。

支部職能委員(由良)・県職能委員(石川)

## 委員会活動

#### 労働環境支援委員会

委員長 種田 嘉子

#### ●8月に第1回働き続けられる職場づくり推進研修会を開催しました。

【日 時】 令和元年8月10日(土) 13:00~16:10

【テーマ】 働き方改革と助成金活用セミナー

【講師】社会保険労務士(特定)・行政書士

やまぐち働き方改革アドバイザー 宮川 英之 先生

【参加者】 64人(看護職57人・看護補助者3人・介護職4人)

2019年4月から働き方改革がはじまり、時間外労働上限規制・時間外労働割増金引上げ・年次有給休暇5日付与の義務化・産業医、産業保健機能の強化・勤務間インターバル制度導入の努力義務の規制が強化されました。

講義では働き方改革関連法案と取り組み状況、また働き方改革対応で利用できる助成金について学び、その中で 講師は「取り組みは今始まったというところであり、職場ではこれから皆で取り組もう!という雰囲気が大切です」と言 われました。



講義後のGWでは積極的な意見交換が行われました。いろいろな職場の取り組み、悩みを聞きながら自分の職場の課題について考える良い機会になりました。

研修後のアンケートでは、今の職種で働き続けたいと考えている人は77.8%でしたが、今の職場で働き続けたい人は57.1%と差があり、様々な課題があることがわかりました。今回の研修が働き方改革に取り組むうえで参考になったと争しが答えており、今後、課題に向けて取り組んでいくことが期待できました。

#### ●第2回研修会では事例報告会を開催します

【日 時】 令和2年1月11日(土) 13:00~15:50

【事例報告】 医療法人協愛会 阿知須共立病院 (2018年度やまぐち働き方改革推進優良企業表記 🚱 🖺



#### 在宅ケア推進委員会

委員長 柴崎 恵子

私たち在宅ケア推進委員会は、「地域包括ケアの充実に向けた在宅ケアの基盤整備」、「在宅療養を支える訪問看護の機能強化」を活動目標に、主には訪問看護師育成のための研修企画、運営、実施、評価を行っており、例年、訪問看護師のレベルに応じた初任者研修・スキルアップ研修、訪問看護師を増加させるための入門研修を行っています。

今年度は新規の取り組みとして、訪問看護師の人材確保・定着を図りたいと考え、訪問看護業務に携わり 3 年未満の訪問看護の新任者を対象とした研修及び交流会を企画しています。

委員会では、訪問看護事業所や病院の管理者など、在宅ケアに携わる保健師、看護師が、地域包括ケア推進のためにはなにが不足しているか、どのような仕掛けが有効かなど、委員どうしが各立場から、ざっくばらんに意見を出しあっています。



【担当理事:有田 委員:柴崎・西島・山上・庵下・河崎・本山】

#### 令和元年度 認定看護管理者教育運営委員会活動報告

認定看護管理者教育運営委員会

認定看護管理者教育運営委員会ではファーストレベル・セカンドレベル・サードレベルの各課程の効果的な運 営のために、受講者施設との連携が重要であるとの認識をもち、検討を続けています。今回、平成30年度セカンド レベル受講者40名を対象にしたアンケート調査の結果で、科目『統合演習』に対して上司からの支援が有効であっ たという声が多くありました。『統合演習』は看護管理者として組織(自部署)における問題とその現状を分析し、自 己の立場で課題を形成し、具体的に解決のための計画を立案し、その計画を基に修了後半年間から1年間をかけ て実践するものです。その過程においては多くの人を巻き込みます。支援を受けながら能動的に取り組むエネル ギーが必要な科目です。

そこで、施設側の支援の内容を知り、さらに教育効果を上げることを目的に受講者施設の看護管理者と直属の上 司を対象に、平成31年3月にアンケート調査を行いました。その結果について報告いたします。

回収率は100%でした。支援の内容は、①困った時にアドバイスをした ②話を聞いた ③定期的な声かけをした ④頑張りへのフィードバックをした ⑤業務調整をした ⑥実践の準備を一緒にした ⑦その他 文献紹介をした等で した(図1)。これらの回答は、受講者が求めている支援と一致しており、管理者の育成に注力されていることがわか りました。

看護管理者育成のしくみや支援の機会としては、①フォローアップの研修に参加できるように配慮した ②部署で の実践計画書や実践報告の機会を設けた③その他では、副師長会・リーダー会での報告、看護部内で報告の機会 を設けた、課題の実践がタイムリーに部署の運営につながったので、その都度必要な支援の機会があったなど、看 護管理者育成のしくみがあり計画的に支援がなされていることが分かりました(図2)。

各施設で実情に合わせながら研修と実践をつなぐ努力がなされていることは教育機関と施設とが連携をしてい く上で大変心強く思うものでした。

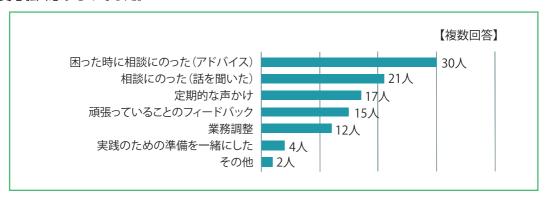


図1 どのような支援をしたか

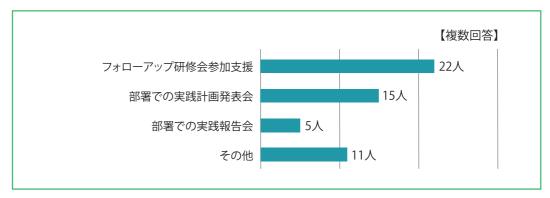


図2 看護管理者育成のしくみや支援の機会



#### 令和元年度 広報委員会の活動の紹介

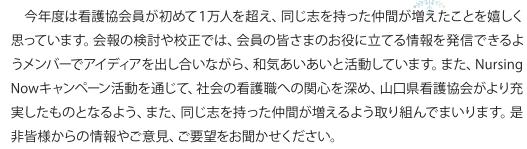


【委員長: 增野 委員: 木倉・深水・山下・住本・柴田】

私たち広報委員会は以下の活動目標を掲げて活動をしています。

- 1. 会報「きらめき」を発刊し、県内各支部や委員会・施設などの取り組みを情報発信し、魅力を伝えていく。また、会員が必要とする内容を掲載できるよう紙面の充実をはかる。
- 2. 非会員や、一般の方の看護協会に対する知名度を高めるためにホームページの充実や、協会員の増員につながる広報活動を推進する。

活動内容は、「きらめき」の発刊(3回/年)、ホームページの充実・ブログの更新・Nursing Nowキャンペーン周知のための広報活動、県内各施設の新たな取り組み等の情報収集です。







医療安全推進委員会から

No.42

### 医療安全情報



身体拘束は行わないことが原則です!!

## 本当に「やむを得ない」拘束でしょうか?

身体拘束をやむを得ず行う場合

「非代償性」「切迫性」「一時性」の

3つの要件を満たす必要があります。

また、医師の理所がない、患者・重旗への説明同意がない、多種種と必要性を協議してい ない場合も、身体拘束を行ってはいけません。



## 選挙についてのお知らせ

#### 令和2年度 公益社団法人山口県看護協会役員・推薦委員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、令和2年6月21日(日)に開催の通常総会において、令和2年度改選役員・推薦委員の選挙を実施します。 つきましては、選挙管理委員会が役員及び推薦委員の立候補及び推薦の受付を行います。

#### ○選挙管理委員会からのお知らせ

山口県看護協会の改選役員・推薦委員の選挙を次のとおり実施いたします。

1 改選役員・推薦委員

会長 第一副会長 第三副会長 助産師職能理事 内部監事 名1名 / 看護師職能理事 2名 / 推薦委員 7名

2 任 期 令和2年6月21日(日)総会終了時~令和4年6月17日(日)総会終了時まで

※但し、推薦委員の任期は令和2年6月21日(日)総会終了時~令和3年6月20日(日)総会終了時まで

3 立候補受付期間 令和2年2月1日(土)~3月31日(火)

4 立候補基準

- (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
- (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、役員としての責務を果たせる人
- (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出

立候補される方は、会員5名以上の推薦を受けて、届出用紙を令和2年3月31日(火)までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。 届出用紙は、本会事務局 (Tel 0835-24-5790) にありますのでご連絡下さい。

【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

#### ○推薦委員会からのお知らせ

令和2年度山口県看護協会の改選役員・推薦委員の候補者について、会員各位におかれましては、該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ

2 推薦基準 立候補基準と同じ

3 受付期間 令和2年2月1日(土)~3月31日(火)

4 推薦の届出

推薦される方は、届出用紙を令和2年3月31日(火)までに推薦委員会宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局 (Tel 0835-24-5790) にありますのでご連絡下さい。

【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送 (親展・当日消印有効)

#### 令和3年度 公益社団法人山口県看護協会代議員及び予備代議員選挙について

公益社団法人山口県看護協会選挙及び選挙管理委員会に関する規程により、令和2年度の代議員及び予備代議委員の選挙を行います。代議員及び予備代議員の選挙を行うにあたり、代議員及び予備代議員の立候補と推薦の受付を行います。

#### ○選挙管理委員会からのお知らせ

代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

1 選出代議員数及び予備代議員数

代議員数は令和2年4月20日(月) における各支部の正会員の総数50人につき1人の割合を持って選出いたします。予備代議員数は各支部の 代議員数の状況に応じて選出いたします。

2 任 期 令和2年8月1日(土)~令和3年7月末日

3 立候補受付期間 令和2年2月1日(土)~3月31日(火)

4 立候補基準

- (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
- (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、代議員としての責務を果たせる人
- (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出

立候補される方は、届出用紙を令和2年3月31日(火)までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局(Tel 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。

【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

6 選 挙 期 日 令和2年7月に実施される各支部の支部集会の日

#### ○推薦委員会からのお知らせ

令和2年度代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ

2 推薦基準 立候補基準と同じ

4 推薦の届出

推薦される方は、届出用紙を令和2年3月31日(火)までに推薦委員会宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局 (Tel 0835-24-5790) にありますのでご連絡下さい。

【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

#### 令和3年度 日本看護協会代議員及び予備代議員立候補者選挙について

公益社団法人日本看護協会定款及び公益社団法人山口県看護協会の「日本看護協会代議員及び予備代議員選挙規程」に基づいて、立候補と推薦の受付を行います。

山口県看護協会では、日本看護協会の委託をうけて、令和2年6月21日(日)の県総会で令和3年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出を行います。そのため、選挙管理委員会が立候補の受付と推薦委員会が推薦の受付を行います。

#### ○選挙管理委員会からのお知らせ

日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

1 選出代議員数及び予備代議員数

日本看護協会代議員数 10名 日本看護協会予備代議員数 10名

2 任期令和3年4月1日(木)から1年間3 立候補受付期間令和2年2月1日(土)~3月31日(火)

4 立候補基準

- (1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員として責務を果たせる人
- (2) 山口県看護協会会員で、協会組織を理解している人
- (3) 日本看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出

立候補される方は、届出用紙を令和2年3月31日(火)までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。 届出用紙は、本会事務局 (Tet 0835-24-5790) にありますのでご連絡下さい。

【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

#### ○推薦委員会からのお知らせ

令和3年度日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。 なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ

2 推薦基準 立候補基準と同じ

4 推薦の届出

推薦される方は、届出用紙を令和2年3月31日(火)までに推薦委員会宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局 (Tel 0835-24-5790) にありますのでご連絡下さい。

【送付先】 〒747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

#### ジャゥリナース 登録をしましょう!!! 自分の持つ能力を向上させましょう!!

キャリナースは会員の皆さまのキャリア構築を支援する会員専用WEBページです。 パソコン・スマートフォンで簡単に登録できます。

#### ★「キャリナース」利用登録までのステップ

利用登録までの手順をご紹介します。

山口県看護協会及び日本看護協会ホームページ上「キャリナース」のバナーをクリック









#### 登録の時に必要なもの

- ① 山口県、日本看護協会会員番号
- ② 就業中の職種(保・助・看・准)
- ③ ②で登録した職種の免許番号
- ④ 生年月日
- ⑤ 自分のEメールアドレスとパスワード

#### 登録するとできること

会員履歴 ✓ 住所、勤務先など 活動履歴

✔ 役員歴、委員歴など

研修

✔ 受講履歴

資料室

✓ 文献検索など

TEL0835-24-5790

## 2020年度入会手続きについて



11月に届いた 「継続のお知らせ」 「会員情報変更届」

内容確認

変更あり

変更なし

「会員情報変更届」を 下記私書箱へ送付 または本協会へ送付・持参

> 「会員情報変更届」の 提出不要



年会費 納入

※8月末までに会費を納入された方→11月に送付【以降は随時】 データは9月17日時点の情報で作成

- □口座に不備がある方や、会費納入方法を「口座振替」に変更する方は、提出が必要
- 2020年度休職(産休・育休等)や県移動の予定がある方は会費保留届を提出
- ●退職等で入会されない方は退会届を提出
- ※3月末まで研修等で会員証が必要な場合は退会届に貼付する会員証の返却は4月以降で構いません。



新規·再入会用申請書

施設の代表者様はお手数ですが、会費納入の際には、会員個々の入会及び会費 納入について詳細を会費納入対象者一覧に記入し、お知らせくださいますようよ ろしくお願いします。

新規入会または再入会の方につきましては、2020年度用(みどりの印字)の入会 申込書でご提出していただきますようお願いします。

不足の場合はご請求ください。

入会申込書/会員情報変更届は下記へ送付、または本協会へ送付・持参してくだ さい。≪施設で取りまとめまたは個人で≫

#### **〒206-8790**

日本郵便株式会社 多摩郵便局 私書箱第21号 公益社団法人日本看護協会•都道府県看護協会 会員登録事務局

#### 訂正とお詫び

きらめき145号(10月1日号)表紙の記載において、掲載間違いがございました。 萩市民病院 看護部長 **宮内美智子**となっておりましたが、看護部長 **宮内美智代** の間違いでした。 訂正してお詫び申し上げます。

#### - 問合せ先

	係		TEL	FAX	e-mail	
	総務課 (代表)		0835-24-5790		yamakan1@chive.ocn.ne.jp	
	教育課	教育研修係	0835-24-5853	0835-24-1230	k-kensyu@y-kango.or.jp	
		認定教育係	0835-28-8123	0033 24 1230	nintei@y-kango.or.jp	
	事業課		0835-28-7512		jigyou@y-kango.or.jp	
	山口県ナースセンター		0835-24-5791	0835-28-9688	yamaguchi@nurse-center.net	
山口県ナー		-人センター			nurse@y-kango.or.jp	
	相談支援センター		0835-24-3593		sodan@y-kango.or.jp	
山口県がん総合相談セ		合相談センター	0835-28-7090		gsodan@y-kango.or.jp	

#### 開館日・閉館日

■ 山□県看護協会 事務局

開館日: 火曜日から土曜日 / 8:30~17:00 (図書室 / 9:00~16:30)

閉館日:日曜日・月曜日・祝祭日

(但し、月曜日が祝祭日に重なった場合は翌日も閉館日になります)

山口県ナースセンター

開館日: 月曜日から金曜日 / 8:30~17:00

閉館日: 土曜日・日曜日・祝祭日



この度、今年の顔のページで書を書いてくださった岩崎さんより、もう一筆書いていただきまし た。「一念通天」とは、強い決心をもって一心に努力すれば、何事も成功するという意味だそうです。 仕事の場面ではもちろんですが、自身のあり方にも通じるなと感銘を受けましたので、ここに紹介さ せていただきます。 (増野)

後記